

◆第二次世界大戦後の中国における国民党・共産党内戦調停交渉記録

GALE PRIMARY SOURCES

Archives Unbound

# Archives Unbound アーカイブス・アンバウンド

米国国立公文書館所蔵資料デジタル・アーカイブ

## マーシャル特使中国関係文書

General George C. Marshall's Mission to China, 1945-1947

(Source Library: U.S. National Archives/ Content: 56,741 images)

FTE (学生数+教職員数)	5,000 以下	5,001~15,000	15,001~30,000	30,001 以上
買い切り価格	価格は弊社までお問い合わせください			

※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

※年間管理費(ホスティング・フィー)は不要です

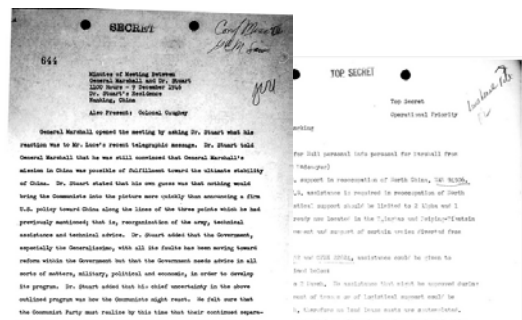


第二次世界大戦中の陸軍参謀総長として米国を勝利に導き、戦後は国務長官として欧州復興を指導した「マーシャル・プラン」で有名なジョージ・C・マーシャル (George Catlett Marshall, 1880-1959) は、陸軍参謀総長を辞した第二次大戦終戦後の 1945 年 12 月にトルーマン大統領から中国における全権特使に任命されました。マーシャル特使の最大の任務は戦後の中国における国民党と共産党の争い(国共内戦)を調停するとともに、日本の降伏後に満州地域を占領したソビエトの影響を阻止することにありました。

1946 年 1 月にマーシャルの斡旋により、国民党の張群、共産党の周恩来と三者会談が開催され、国共両軍の停戦協定が発表されました。しかし、国共両軍の衝突はその後引き続き混乱に向かいました。46 年 6 月には国民党軍の全面侵攻が開始されました。蒋介石は内戦を優位にすすめるため、満州の権益と引き換えにソビエトのスターリンと協定を結びました。マーシャルはトルーマン大統領に国共調停が絶望的であること、その責任は蒋介石にあると非難しています。46 年 12 月、トルーマン大統領はマーシャルの召還と国共内戦への関与からの撤退を表明しました。翌 47 年にマーシャルは国務長官に就任。「マーシャル・プラン」として知られるヨーロッパ復興計画に尽力するとともに、対中政策にも絶大な影響を及ぼして中華人民共和国の建国に貢献しました。

本コレクションでは、**米国国立公文書館に所蔵されるマーシャルによる国共内戦の停戦交渉記録**を収録しております。国務省中国課や陸軍省などの機密文書をオンラインで検索・閲覧することを可能にします。

- ◆プラットフォーム: Archives Unbound
- ◆IP アドレス接続設定・同時アクセス無制限
- ◆ページ送り、画面拡大・縮小、全画面表示、輝度・コントラスト調整等のビューワ機能
- ◆印刷・PDF ダウンロード可能
- ◆メール送信、書誌自動生成、ブックマーク機能
- ◆Google/Microsoft アカウントとのログイン



※本コレクションは Scholarly Resources 刊行のマイクロフィルム Complete Records of the Mission of General George C. Marshall to China をデジタル化したものです

第一級の学術研究史料をデジタル化! 詳細は弊社まで

日本総代理店 **極東書店**

FAR EASTERN BOOKSELLERS  
KYOKUTO SHOTEN LTD

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル  
〒600-8357 京都市下京区柿本町 579 五条堀川ビル  
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-3-14 小榎ビル

03(3265)7531 FAX (3556)3761  
075(353)2093 FAX (353)2096  
092(751)6956 FAX (741)0821

URL: <https://www.kyokuto-bk.co.jp>

E-mail: [info@kyokuto-bk.co.jp](mailto:info@kyokuto-bk.co.jp)

